



News Release

2013年08月20日

各 位

EMON PHOTO GALLERYでは、プロデューサー、アーティストなど多彩な顔を持つ写真家・須崎祐次の最新作「COSPLAY made in japan」展を8月24日から開催致します。

須崎祐次は、今話題の”でんぱ組Inc.”とのコラボによる写真集「DEMPA MODELS × 100 COSPLAY」(8月8日発売)もてがけた注目の写真家です。

本「COSPLAY made in japan」展は、須崎が15年前に着想を得てから長年撮りためてきたコスプレ写真の集大成となっています。

コスチュームはすべてオリジナルで、チームコスプレによって作り上げられた質の高いコスプレと醸し出される独特の色香は、オタクといわれるカルチャーを越えファインアートとして今羽ばたこうとしています。

羞恥心とエロティシズムの境界線と題したこの作品群で、コスチュームを纏わせることで表れて来るモデル達の表情にもフォーカスし、想像力をかきたてる日本独特のフェティシズムの視点で表現した写真達をどうぞご高覧ください。

9月2日には写真集「DEMPA MODELS × 100 COSPLAY」(8月8日発売)の出版を記念して、でんぱ組の最上もがさんを迎えたトークショーも予定しています。

エモン・フォトギャラリー

須崎祐次「COSPLAY made in japan」展

展示期間：2013年8月24日(土)～2013年9月14日(土)

オープニングレセプションパーティー

2013年8月24日(土) 18:00～20:00 入場無料

トークショー

2013年9月2日(月) 18:00～20:00

須崎祐次 × 最上もが × 小松整司 × Matthew Chozick

写真家 でんぱ組Inc EMONディレクター ライター/メディア出演/大学講師

参加資格：写真集「DEMPA models x 100 cosplay」もしくは「COSPLAY」を

当ギャラリーでご購入・ご予約の方先着50名様 要予約/お問合せはギャラリーまで



須崎 祐次展

COSPLAY made in Japan

2013.08.24 SAT → 09.14 SAT

羞恥心とエロティシズムの境界線。



須崎祐次。日大芸術学部写真学科卒。1988年に渡米し、当時のアートシーンをリアルに体験。1992年に帰国後、写真家、プロデューサー、アーティストとしての多彩な顔を持ち、広告やファッション業界で精力的に活動を行ってきている。また様々なクリエイターとコラボするスタイルは、時代と共に変化し続ける須崎祐次の特徴となっている。

今展で紹介する作品『COSPLAY』は、須崎が長年温めてきた構想をまとめ上げた最新作である。もともと「COSPLAY（コスプレ）」はコスチューム・プレイを語源とした和製英語だが、今や世界で通用する単語になって、グローバルな広がりを見せるクールジャパンカルチャーの一つとして認知されている。まだコスプレがカルチャーとして扱われる15年前に今回の写真集の原型となるプロジェクトを立ち上げ、作品を練り込んで完成させた写真集『COSPLAY』は2013年 PX3 Fine art-photo book カテゴリーで入賞。Fine art-nudes-professional カテゴリーでも3位入賞のW受賞を果たし、新進気鋭のアーティストとして世界からの評価を集めるに至る。

『COSPLAY』は、花魁、バスガイド、侍など、日本的な8つのテーマと西洋の3つのおとぎ話を主題としている。すべてオリジナルで制作するという衣装や小道具、メイクも含めて繊細な手仕事によって作られていく須崎の世界は、むしろ「足し算のコスプレ」から「引き算のコスプレ」に転換させる作業と言える。しかし、最終的に須崎がこだわったのはそれらのディテールではない。

日本のコスプレに関する禁則（風紀的な問題から極端に肌を露出する衣装を禁止する規制）に対し、御法度を超えようと企てたのが『COSPLAY』だ。装飾性を削りつつも艶感を残した衣装や小道具。そうしたパーツを纏わせながら、須崎のカメラワークは抑制を利かせてモデル達の内面に入り込み、内から滲み出す本能を容赦なく引きずり出そうとする。そうして表れてくるのが、須崎が捉えたかった恍惚の表情なのである。

須崎が表現するエロティシズムは、受け手が空想の余地を残すことで想像力をかきたてる日本独特のフェティシズムの視点である。

須崎の引き算の流儀。そこからから見えて来るものは、羞恥心とエロティシズムの境界線なのかもしれない。



須崎祐次 Yuji susaki Photographer web site <http://yujisusaki.com/>

1963年 生まれ。1988年日本大学芸術学部写真学科を卒業後、New Yorkに渡る。

N.Yでは、写真を中心に、版画、油絵などの作品も手がけ、1990年に、SoHoで初の個展をおこなう。

1992年帰国し、写真作家として、活動を開始するとともに、広告、ファッション、音楽などの写真も始める。

主に人物、花を被写体とし、静かな光にそれに合広がる陰。相反する性質を微妙なバランスでつなぎ合わせていく。

Costume Play …装いを楽しむ

人間はなぜ装うのか。

偽りたい自分、変えたい自分、表の自分、裏の自分。

装うことに慣れてきた私にとって、

いつしか本当の自分が解らなくなる。

いつわりを装い、嘘をつく。

人と同じものを着て、寄り添い、安心を買う。

しかし、その裏で、本当の自分を見つけようと、

もがき苦しむ自分がある。

守りたい自分と、崩したい自分。

いつも自分には、表と裏、裸と衣装が、混在する。

自分は何を装うとしているのか。

costume play

自分は本当に装うことを楽しんでいるのだろうか。

いや、楽しんでいるのだと思う。

人間とは、もともと表裏を楽しむ生き物だから。

須崎祐次

個展

1990	familiar	Z-gallery (New York)
1992	symmetry SPIRIT	Mariposa-gallery (Tokyo) Gadian Garden gallery (Tokyo)
1994	silence of organs BooBs	Mariposa-gallery (Tokyo) East-gallery (Tokyo)
1997	flowers	Tokyo-gas gallery (Tokyo)
2008	space	saito-gallery (hokkaido)

グループ展

1992	B&W Flowers exhibition of sam hole	Mariposa-gallery (Tokyo)
1994	Guardian Garden 95' 300人の腕時計自慢	(Tokyo)
1999	とっておきの扇子展 東京ガス企画	(Tokyo)
2001	SONY サイバーショットgallery	
2011	It takes more	getty images gallery (London)

受賞

1992	Guardian Garden award 1 prize	(Tokyo)
2012	PX3 Prix de la Photographie paris "space creation" Third Prize in category Fine Art	(France)
2012	International photography award (ipa) "space creation" honorable mention	(U S A)
2013	PX3 Prix de la Photographie paris "60 trillion cells" Third prize in category Fine Art	(France)
2013	PX3 Prix de la Photographie paris "COSPLAY made in Japan" honorable mention	in category Books (France)

出版

2004	Push Me 廣済堂出版
2010	Sweet joshi コスミック出版
2011	Bon bon lolita コスミック出版
2012	Cosplay made in Japan 出版共同流通
2013	DEMPA models x 100 Cosplay famima.com



EMON, Inc. & EMON PHOTO GALLERY

togo Bldg. B1, 5-11-12 Minamiazabu Minato-Ku Tokyo 106-0047 JAPAN

Studio +81/3/5793/5415

Gallery +81/3/5793/5437

Facsimile +81/3/5793/5414

HP www.emoninc.com



エモン・フォトギャラリー

106-0047 東京都港区南麻布5-11-12 togo Bldg., B1

TEL 03/5793/5437

E-mail emon_photogallery@emoninc.com

HP www.emoninc.com

平日 11:00~19:00

土曜 11:00~18:00 日・祝休廊

日比谷線・広尾駅1番・3番出口より徒歩3分。
CITIバンク銀行の路地から突き当たりを左折、
Y路地を左に30m入った東郷ビル地下1階。

